



発行所：一般社団法人
奈良県作業療法士会 広報係
事務局：〒636-0151
奈良県生駒郡斑鳩町龍田北 4-2-26
[TEL:0745-47-0823](tel:0745-47-0823)
FAX:0745-47-0825

【目次】	巻頭言...1	会長だより...2
	第15回奈良県作業療法学会を終えて...3	
	各部局からのお知らせ...4・5・6・7	ブロックだより...8
	委員会だより...9・10	エッセイリレー...10 喜笑転結...11 施設紹介...12
	メールマガジン登録のお願い...13	LINE公式アカウントのお知らせ...14
	問い合わせ...15	

巻頭言

「人との繋がり」

南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター 辻村 浩己

今回、巻頭言のご依頼を頂きましたので、私自身が務めている奈良県南部地域について少しお話させていただこうかと思います。皆様ご存じかと思いますが、奈良県南部地域は山間部であり、高齢化率も全国的にみて非常に高率である地域となっております。しかしながら、地域での医療・介護・福祉サービスは非常に少なくなっており、今後さらに高齢化が進むことを考えると、逼迫した課題かと思えます。急性期・回復期病院から自宅へ退院する際の調整でもサービス導入が困難であり、いろいろと悩む事が多いのが実状です。

そんな中、山間部ならではの繋がりがみられるのが現状で、いわゆる「共助」といった点が非常に手厚いようにも思えます。近所の方が助け合って買い物に行ったり、料理をしたりと、地域全体で助け合っている関係性が多くみられます。このような人と人との繋がりがこそが、古き良き日本の形だと最近改めて感じるようになりました。近年は、様々な事件もあり、特に人と人との繋がりが希薄になっているようにも思えます。このような時代でも、介護・医療・福祉面での設備やサービスが少ない地域での社会生活を行うためには、「共助」は必要な力であり、この力が強く残っていることは、奈良県南部地域の強みではないかと感じています。

また、このような人と人との繋がりは作業療法士としても重要なことかと思えます。同施設内の繋がりはもちろんですが、他院（奈良県作業療法士会内はもちろん、近畿・全国）との繋がりが非常に重要な関係性かと思えます。今後は対面での学会なども増えてくるかと思えますので、皆さんで横の繋がりを作れるようになればと思います。

会長だより

西井 正樹

平素より県士会活動にご協力いただきましてありがとうございます。

今回は、「作業療法士になりたい高校生を増やす」というテーマで話をさせていただきます。衆議院選挙期間中、ある立候補者の応援演説を頼まれました。作業療法士の方々も多数参加されていたなかで、私は立候補者に向けて作業療法士としての課題を3つあげさせていただき、それをぜひ国会でも取り上げてほしい旨を応援演説の中に含ませていただきました。その3つとは作業療法士の「人数増加」「職域拡大」「処遇改善」です。

2024年の出生率は70万人を割り込むとの発表がなされました。2023年は72万人です。今年生まれた子どもたちが18歳になる2042年に果たしてこの中で作業療法を目指す高校生はいるのでしょうか？今の高校生（2006年生まれ）100万人を超える子どもが生まれました。そこから考えると約3割減です。現在の国家試験の合格者数が4500人程度ですから、全国で3000人の新卒者しか輩出できないこととなります。全国の病院や施設がこの3000人をめぐって取り合いが始まります。奈良という土地柄、大都市圏の人材流出が避けられない中、ますます奈良県下の新卒作業療法士が減っていく現状になります。

そのような現状で、会長として考える「県士会としてできる」ことは、

- ① 県下3養成校と連携を図りながら、高校生にアピールしていくこと
- ② 高校生に向けたSNSでの情報発信をしていくこと
- ③ e-スポーツに興味を持つ高校生に向けた取り組みを行うこと
- ④ 進路指導部の教諭向けのコンテンツの配信をすること
- ⑤ 会員が自身の卒業高校を訪問し、作業療法について説明する機会を設けること
- ⑥ 役場等にパンフレットを設置すること

等が考えられるのではないのでしょうか？

今後の作業療法士の未来のために何をすべきかを考え、県士会運営を行っていきたいと思います。



御礼：第15回奈良県作業療法学会 ～次に「つなぐ・つながる」学会へ～

奈良学園大学保健医療学部 飯塚照史

2024年9月15日に行われました第15回奈良県作業療法学会におきまして、理事および会員の皆様のお蔭様で大過なく無事終了と相成りました。紙面をお借りして深く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。歴史ある本学会の大会長を拝命してこれより、信念である「学会は対面でこそ価値がある」を具現化すべく種々の趣向を凝らしてまいりました。キッチンカー、子供同伴での学会参加、トピックを伝えることのみにて特化した珠玉の短時間講義等は、「つなぐ・つながる」へと誘う“仕掛け”でした。賛否はあれど大会長としての“おもてなし”です。日々の作業療法実践において、皆さんは真剣に対象者のことを考えるのだから悩むのです。悩んだら相談してより良い考えを探ることです。その相手探しに本会がお役に立てたのであれば、私の仕掛けは成功です。

もうひとつ、自身の信念として「学会を通して次世代を育成する」があります。本学会の運営メンバーには敢えて経験の少ない若手を起用しました。また、本会の企画に賛同してくれた奈良学園大学をはじめとして他大学の学生や卒業生も来場してくれました。いずれも学会とは何たるやを見て、感じ、次へとつなげてくれると信じています。私の2つ目の仕掛けも成功したと思います。

来場された先生方の明日からの作業療法の展開に本会が資することが出来たのであれば本望です。

末筆となりますが、あらためて皆様の益々のご発展を祈念申し上げます次第です。この度は誠にありがとうございました。引き続き、奈良県作業療法士会の活動にご理解ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

第15回奈良県作業療法学会優秀演題賞受賞



UT ケアシステム リハビリ発達支援ルーム UT キッズ 福西知史

約5年ぶりに対面での開催となった学会に参加し、口述発表の機会をいただきました。久しぶりの対面ということもあり、多くの参加者がおられる中、優秀演題賞を受賞し、大変有意義な時間となり、感激の気持ちでいっぱいです。

思い返せば、私の作業療法士としてのスタートは身障分野で病院勤務からスタートしました。新人時代は業務に追われ、何を目指していきたいかを考える余裕もない状況でした。入職後5年目から発達外来で作業療法がスタートし、乳幼児期、学童期のお子さんを担当するようになり、転機が訪れました。お子さんの言動に戸惑いながらも、保護者さんと共に対象のお子さんにとっての最善の目標を考える日々の中、作業療法は対象者にとって、もっとできることがたくさんあると可能性を見出すことに繋がりました。それから発達分野で更に可能性を広げたいと一念発起し、現在の職場であるリハビリ発達支援ルーム UT キッズに転職をしました。新たな分野で期待を抱きながら業務を開始し、これまで経験のないことを実践していくことに充実感を感じる一方で、今の自分では力不足であることを実感する機会も経験しました。発達分野においては明らかになっていないことが多く、手探りで支援をしていくことが当たり前の中、自分のキャリアを深め、対象者にとって最適な支援を届けるために大学院に行くことを決心しました。研究を通して今まで知らなかったことを習得する楽しさを知り、自分の臨床が経験値だけに頼らず、幅広い視点でのアプローチに変化していくことを感じました。今回の奈良県作業療法学会での受賞は、これまで私が作業療法士として経験させていただいたことや出会ってきた対象者さま、恩師、同僚など全ての方々との協業によって成し得たことと感じています。これからも、臨床や研究に精進し、作業療法士として成長していきたいと思っております。

各部局からのお知らせ

事務局

毛利 陽介

初霜の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

皆様お気づきかと思いますが、ホームページが一新されております。会員の皆様が利用しやすくなるように改善しております。その一つに各種手続がホームページ内のフォームとなっており、今までのような紙媒体が必要ございません。その為、皆様が所属を変われた場合の登録変更や休会についても提出しやすいのではないかと思います。変更の登録をされておられない会員の方は是非、最新の情報となるようにお手続きをよろしくお願いいたします。また、福利厚生の一つとして「産休・育児休暇に伴う休会」の制度があります。出産をされた次年度の年会費が無料となります。ぜひご利用を頂き、子育てと仕事の両立をしてほしいです。

会費未納による資格喪失が2年から1年に変更されております。今年度中に会費の支払いがない場合は退会となりますので、必ず今年度中に会費の納入をお願いいたします。

事務局財務では皆様からお預かりした会費を適切に運用・管理致します。

予算の収益のほとんどが会費収入となっております。事業の運営には皆様の会費が不可欠です。

どうぞご協力をお願いいたします。

◎会費 : 10,000 円

◎新入会員 : 11,000 円

ゆうちょ銀行振替口座 (郵便局の振込用紙をご利用下さい。)

口座記号番号 00930-0-233839番

口座名称(加入者名) 一般社団法人 奈良県作業療法士会

※この口座を他行等から振込される方は下記内容をご指定下さい

店名(店番): 〇九九(ゼロキュウキュウ)店 (099)

預金種目: 当座 口座番号: 0233839

※振込書には氏名・住所・連絡先・所属を記載して下さい

以前使用していた、南都銀行の口座は使用できません。

お問い合わせ: HP 内お問合せメールまでお願いいたします。

学術局

辰己 一彦

寒中のみぎり、士会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

奈良県作業療法士会では、会員による学術活動を促進するために、下記の要領でこれを公募し、優秀な案件について選定し、最大10万円の活動助成を行います。多くの会員の方からのご応募をお待ちしております。

1. 目的

作業療法について科学的に検証し、臨床での実践や更なる研究活動への発展に寄与する、独創性豊かな研究報告を促進すべく助成を行う。

2. 公募内容

作業療法に関連する研究報告を募集。

3. 応募要領

応募者は各種書類(研究計画書、研究助成申請書)を奈良県作業療法士会ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入のうえ、募集期間中に下記の応募先まで簡易書留にて郵送する。

次年度も継続して公募いたします。多くの会員の皆様方からのご応募をお待ちしております。

<https://naraotjp.wixsite.com/kenkyujosei>

QRコードからも確認可能です。



教育部・事業部・学術部精神障害専門委員会

木納 潤一

<現職者共通・選択・事例検討会・スキルアップセミナースケジュール>

現職者共通研修・選択研修で履修もれはないでしょうか？

下記のスケジュールで研修を開催しておりますので、ご確認ください。事例検討会は、すでに履修されているベテラン会員の皆様にもご参加いただきたいと考えております。よろしくお願いたします。

11月	
11/11 (月)	作業療法における協業後輩育成 現職者共通研修
11/28 (木)	認知症・老年期領域 事例検討会
12月	
12/10 (火)	作業療法の可能性 現職者共通研修
12/16 (月)	就労支援と作業療法 スキルアップセミナー
12/19 (木)	発達障害領域 事例検討会
1~3月	
1/19 (日)	精神障害領域 事例検討フェスティバル
1/21 (火)	実践における作業療法研究 現職者共通研修
1/30 (木)	作業に焦点をあてる スキルアップセミナー
2月	ちょっと見てみたい、あそこの職場 vol.2
3/15 (土)	児童精神領域における作業療法支援

<災害支援対策委員会>

2024年9月に、日本作業療法士協会主催の「大規模災害を想定した安否確認シミュレーション訓練」を実施しました。奈良県作業療法士会では、メールマガジンを用いております。

結果：メルマガ登録者数 548名、第1~3報の応答者数合計 319名（応答率 58.2%）

ご協力ありがとうございました。委員会は応答率目標 65%を目指しておりました。①メルマガ配信が迷惑メールBOXに入っていた、②メルマガ登録をしているメールアドレスを現在使用していない、といった方がおられたようです。緊急時に情報を得る、連絡をとれる、という状況を平時から整えておくことが、災害への備えになります。今一度、メールマガジンの登録確認、メールBOXの設定等をご確認ください。当委員会は、奈良 JRAT と連携していけるよう、会員が災害支援関連の研修会へご参加いただけるよう活動しております。

1月に発生した能登半島地震では、奈良 JRAT から4チームが現地支援に入りました。現地支援に行ける人材を育成することが急務になっております。是非みなさま、災害支援にご関心をもってください、発災時にみんなで力を合わせて支援ができる環境を整えていきたいと考えております。



一社) 奈良県作業療法士会 教育部主催

精神科OT事例検討 フェスティバル!

8時間ぶっ通しで事例を熱く語ろうぜ!

2025年1月19日(日) 9:00~17:00



ZOOMオンライン形式

発表者10名募集。
1事例につき、45分間
(発表10分、質疑応答35分)。
対象：日本作業療法士会会員かつ
都道府県作業療法士会員
参加費：無料

お問い合わせ
奈良県作業療法士会 教育部
E-mail: nara.ot.kyoikubu@gmail.com

どんな事例を報告していいの??

- ・初めてまとめてみた事例
- ・「事例報告」を履修するための事例
- ・熱心に関わり良い結果が出た事例
- ・対応に苦勞している事例
- ・学会で発表したけど、もっと多くの人に聞いてもらいたい事例
- ・これから学会や論文で発表しようと思っている事例 などなど

事例の発表は??

- ・wordでまとめてください。文字数や書式は問いません。A4用紙1~2枚。
- ・発表はwordのままでもスライドを使っても構いません。
- ・発表10分程度、質疑応答35分程度（合計45分）
- ・発表を希望される場合は、12/20までにお申し込みください。
- ・発表のレジュメ（word）は1/11までに下記Gmailに送ってください。

参加費

- ・『事例報告』or『事例検討』を履修する場合は、1,000円
 - ・『事例報告』and『事例検討』どちらも履修したい場合は、各1,000円
- ※両方を履修する場合、発表+他2事例（90分）以上を聴講する必要あり
- ・どちらも履修が済んでいるの場合は、無料（2ポイント付与）

発表クラス

事例を発表する方は、下記セクションのどちらかを選択してください。

エンジョイクラス

聴講者には、発表者の見識が深まるような質疑をしていただき、温かい雰囲気を進めていきます。

ガチンコクラス

聴講者には、付度なし・遠慮なしの質疑をしていただき、エキサイティングな雰囲気を進めていきます。

お申込み

下記URL、QRコードからお申込みください。1/11締切

<https://forms.gle/BiX4yd9YcVVgyPDM6>



お支払い

下記URL、QRコードからお支払いください。1/11締切

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/01fb71v4s3z31.html>



お問い合わせ・発表データ送付先

奈良県作業療法士会教育部（木納）E-mail : nara.ot.kyoikubu@gmail.com

ブロックだより

奈良ブロック

渡邊 俊行

立冬も過ぎ肌寒い季節になりましたが、会員みなさまにおかれましては変わりなくお過ごしでしょうか？
9月15日に第15回奈良県作業療法学会が開催されました。学会テーマが『つなぐ・つながる』であり、久しぶりの対面開催でしたが、200名を超える参加者があり、顔を合わせて話ができるのは本当に良いなと感じた1日でした。さらに、実践レクチャーや子ども同伴での参加および子ども企画なども好評だったように感じています。また、奈良ブロック会員の先生方には当日スタッフとしてもお手伝いいただきありがとうございます。

今年度も残り少なくなってきましたが、来年度に向けてブロック会議を予定していますので、交流も含めての参加をお待ちしています。詳細は追って連絡しますので、メールマガジンが未登録の会員は登録をお願いいたします。

なお、今年度の会費納入や異動などの変更処理がお済みでない会員は、速やかな手続きを重ねてお願いいたします。

中・南和ブロック

片岡 歩

中南和ブロックの皆様、いかがお過ごしでしょうか？

気温も下がってきており感染症のリスクも高まって参ります。くれぐれもお体の方をご自愛ください。

さて、中南和ブロックでは次年度の奈良学会に向けて少しずつ準備を進めております。

様々な方が参加できるような企画や体制を整えていきたいと思っておりますので、是非とも皆様のお力添えを頂きたいと思っております。適宜、打ち合わせやご協力依頼の連絡を致しますので、業務でご多忙とは思いますが少しでもご協力頂けますと幸いです。よろしく申し上げます。

東和ブロック

田中 陽一

晩秋の候、会員の皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしでしょうか。

東和ブロック研修会も終え、今年も残りわずかとなってまいりました。奈良県士会として、会員の皆様に有益な研修会はまだ多数控えておりますので、是非チェックして下さい。また、今年度の奈良県作業療法士会の年会費納入がお済みでない会員の方は出来るだけ早い納入手続きをよろしくお願い致します。

西和ブロック

塩田 大地

日頃は奈良県作業療法士会の活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、西和ブロック研修会を企画しております。テーマや日程の詳細が決まり次第ご案内いたしますので、奈良県士会の皆様のご参加をお待ちしております。

また今年度の奈良県作業療法士会の年会費納入がお済みでない会員の方は納入手続きをよろしくお願い致します。

委員会だより

認知症支援委員会

ものすごく暑い夏が終わったと思ったら急に寒くなってきて体調管理の難しさを感じる今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

認知症支援委員会では 9/21 (土) のアルツハイマーデーイベントで奈良市役所の芝生広場でコンサートや当事者や関係者団体の交流が行われました。コンサートでは氷置晋さんの素敵な歌声に、お向かいの高級ホテルの客室からものぞく人たちが、、、。

11/17 (日) には天理市 RUN 伴 (みんなでオレンジのタスキを繋ぎながら認知症を啓発する活動) が行われ、12/7 に御所市 RUN 伴が開催予定です。RUN でも運営でも参加は OK です。認知症の啓発活動に参加してみませんか? ポイント付与の地域体験研修として広報しておりますのでお申込みをご検討ください。年が明けてからになります。当事者研修として認知症の方のご家族のお話を聞く研修も予定しておりますので、広報をお待ちください。

百聞は一見にしかず。皆様のご参加お待ちしております!

認知症支援委員会 委員長: 千葉 亜紀
所属: 秋津鴻池病院
お問い合わせ: 0745-63-0601

MTDLP 推進委員会

～MTDLP を使ってみませんか?～

生活行為向上マネジメントは、作業療法の 1 つの臨床思考過程を形にしたものです。当委員会では、2 回/年 (今年度は上半期の研修は終了。下半期は 2025 年 2 月頃予定) の基礎研修と実践者研修 (基礎研修修了者が対象) を予定しています。奮ってご参加ください。

また、基礎研修修了者に対しては、臨床での実践や実践者研修へ向けてのサポートも引き続き対応させていただきます。サポートに関しては、オンライン・対面など柔軟に対応させていただきます。この機会に、MTDLP 実践を始めてみてはいかがでしょうか? 興味のある方はご連絡をお待ちしております。

MTDLP 推進委員会委員長、MTDLP 指導者: 北別府慎介
所属: 西大和リハビリテーション病院
連絡先: skitabppu@yahoo.co.jp



地域包括ケアシステム委員会

会員の皆さま

日本作業療法士協会では、様々な協会活動を行っていく中で「重点活動項目」という活動に取り組んでいます。その中で「自治体担当作業療法士の役割を明文化し、配置にかかわる課題を検討（地域社会振興部）」といった項目があります。

先日、各都道府県士会の地域包括ケアに関わる選任者の会議にて自治体担当作業療法士の役割の明文化と配置状況の発表がありました。自治体担当作業療法士の役割は、文末にてお披露目致しますが、自治体担当作業療法士の配置については、本年9月末の調査で、全国で66.2%と協会目標を達成する結果となりました。奈良県においては、担当者配置100%となっています。

県内各市町村の住民が、健康に暮らせる支援ができる作業療法の力を地域の隅々まで浸透できるよう病院・施設、地域でより良い支援を行える体制づくりに取り組んでいきますので皆さまにも「地域」に関心を持って下さい。

市町村担当者(日本作業療法士協会市町村担当者配置事業)とは

全国約1700の市町村それぞれにおいて特定の市町村を担当する会員であり、子供から高齢者まで、障がいのあるなしに関わらず、市町村のニーズに応えるべく様々な場面に作業療法士が専門職として参画しやすい環境をつくるために活動する者を指す。

地域局 地域部 地域包括ケアシステム委員会
委員長 安井敦史
所属：株式会社コミュニティケア
お問い合わせ 090-1676-9898

エッセイレー

「OT 1年目の想い」

登美ヶ丘リハビリテーション病院 藤本琴音

私はこの春、作業療法士として病院に勤務し始めた新人セラピストです。社会人1年目としての、現場での学びは予想以上に多く、学生時代に学んだ知識を実践に活かすことの難しさをととても感じています。患者さま1人1人の状況や目標に合わせたリハビリ計画を考える際、単に技術だけでなく、コミュニケーションや信頼関係の構築も大切だと実感しています。

実際に働いてから特に印象に残っているのは、リハビリを重ねるうちに少しずつ自立を取り戻した患者さまの笑顔です。最初は不安や苛立ちを感じていた患者さまが、リハビリの成果を実感し、出来なかったことが出来るようになる喜びを一緒に共有できた瞬間は、私にとって作業療法士としての大きなやりがいを感じる時間でした。

もちろん、まだ経験が浅く、自分の力不足を感じる場面も多いですが、先輩方のご指導のもと、着実に成長していきたいと思えます。これからも、患者さまに寄り添いながら、作業療法士としての技術と知識を深め、患者さまの生活が豊かになるお手伝いができるよう、日々努力していきます。

次回は 天理よろづ相談所病院 白川分院 板野萌音さんです

喜笑転結

ボッチャ大会開催！



9月8日に職場の体育館でボッチャというスポーツを体験しました。ボッチャとは、パラリンピックの競技にもなっているスポーツで、ジャックボールというボールを投げ、その後自チームのカラーボールを投げ、ジャックボールにどれだけ近づけるかを競う競技です。

作業療法士の方達と一緒にボッチャをしました。楽しかったです。ボッチャは何気なく投げたボールがジャックボールにピッタリとくっついたりして、「奥田さんうまー！」と言われたのが少し嬉しかったです。みんなでスポーツをやれたのも良かったです。色んな作業療法士さんとお話しできたのもすごくためになったし、楽しかったです。

..... ❖ ❖ ❖ ❖

今回はお試しでボッチャをやりましたが、次にボッチャをする時はもっとたくさんの人たちとやれたらきっと楽しいだろうなあと思います。優子

施設紹介



近畿大学奈良病院

【所在地】 当院は、生駒市南部、矢田丘陵の西側に位置し、周囲を森に囲まれた自然豊かな場所にあります。

また、最寄駅からは徒歩15分（バスあり）、職員駐車場も完備しており、通勤しやすい環境です。

【病院理念】 患者本位の開かれた病院として、安全で質の高い先進医療を提供します。

【病院基本方針】 ・大学病院として、医学医療の進歩に関与し、社会に貢献します。

- ・教育病院として、人に愛され、信頼され、尊敬される医療人を育成します。
- ・奈良県における基幹病院として地域医療に貢献します。
- ・働きがいのある病院として、チーム医療と環境整備に努力します。

【病床数】：518床

【リハビリテーション部紹介】

作業療法士3名、理学療法士10名、言語聴覚士2名の合計15名からなる部署で、雰囲気としては、全職種が同じ空間で過ごし、隔たりなく意見交換のできる仲の良い部署です。

急性期病院におけるリハビリテーション医療として十分な安全管理の上での質の高いサービスの提供、疾病や障害と向き合うことになった患者さま、御家族さまへのサポートを真摯に取り組んでいます。また、作業療法部門としては、患者さまがより安心して地域へと戻って行かれるための退院支援に尽力していくと同時に、地域医療を支えてくださる医療、介護職の方々と、より密接な関係性を築いていけるよう精進してまいります。

【作業療法対象疾患】 運動器、脳血管、呼吸器、廃用症候群

【リハビリテーション実施件数（2023年度 OT・PT・ST実績）】

年間患者数 2,715名 のべ患者数 28,584名 年間単位数 45,713単位

【近畿大学奈良病院 公式SNS】

ユーチューブ：<https://www.youtube.com/channel/UCCx41aiotTdZ2PXMPimOubA>

インスタグラム：https://www.instagram.com/kindai_nara_hospital/





奈良県作業療法士会



メールマガジン登録のお願い

mail magazine

広報誌まほろばは

印刷・発送は廃止し、

メールマガジンやホームページでの公開となっております。

研修会情報やお知らせなどの情報取得のため、是非メールマガジンの登録をお願い致します。



登録方法

①QRコード読み取る→

必要事項の入力

or

②空メール送信



宛先：naraot@w.bme.jp



奈良県作業療法士会



LINE 公式アカウントはじめます



↑↑QRコード読み取り、登録おねがいします



問い合わせ

部局長

事務局
大和大学白鳳短期大学部
事務局長 毛利 陽介
TEL(0745)-60-9007
Mail mourim@hakuho.ac.jp

教育部・事業部
秋津鴻池病院
部長 木納 潤一
TEL(0745)-63-0601
FAX(0745)-62-1092

学術部
株式会社 UT ケアシステム
部長 辰巳 一彦
TEL(0744)-20-3353
FAX(0744)-20-3354

保健福祉部
天理よろづ相談所病院
白川分院
部長 前岡 伸吾
TEL(0743)-61-0118

ブロック長

奈良ブロック
関西学研医療福祉学院
ブロック長 渡邊 俊行
TEL(0742)-72-0600

東和ブロック
自宅会員
ブロック長 田中 陽一
TEL078-304-3180

西和ブロック
西大和リハビリテーション病院
ブロック長 塩田 大地
TEL(0745)-71-6688

中南和ブロック
大和大学白鳳短期大学部
ブロック長 片岡 歩
TEL(0745)-69-0807

※県士会登録・異動・退会・休会・会費などについては、各所属ブロック長へお問い合わせ下さい。

委員長

地域包括ケアシステム
株式会社コミュニティケア
委員長 安井 敦史
TEL090-1676-9898

MTDLP 推進委員会
西大和リハビリテーション病院
委員長 北別府 慎介
TEL(0745)-71-6688

認知症支援委員会
秋津鴻池病院
委員長 千葉 亜紀
TEL(0745)-63-0601
FAX(0745)-62-1092

運転委員会
奈良県総合リハビリテーションセンター
委員長 林 朋一
TEL(0744)-32-0200
FAX(0744)-49-6424